

## 平成 30 年度第 1 回公立大学法人大阪運営協議会 議事要旨

- 1 日時 平成 30 年 8 月 7 日（火曜日）午後 3 時～
- 2 場所 大阪府咲洲庁舎 50 階 迎賓会議室
- 3 出席者 大阪府知事、大阪市長、大阪府 岡本府民文化部長、大阪市 柏木経済戦略局長
- 4 議事内容

### （議題 1）協議会委員の選任について

- ・ 公立大学法人大阪運営協議会規約第 8 条第 1 項の規定に基づき、大阪府からは岡本府民文化部長、大阪市からは柏木経済戦略局長が委員に選任された。

### （議題 2）公立大学法人大阪運営協議会事務局規程（案）について

- ・ 事務局から、資料 2 に基づき、事務局規程（案）について説明。
- ・ 原案どおりと決定。

### （議題 3）公立大学法人大阪運営協議会運営規程（案）について

- ・ 事務局から、資料 3 に基づき、運営規程（案）について説明。
- ・ 原案どおりと決定。

### （議題 4）公立大学法人大阪の重要な財産を定める協議（案）について

- ・ 事務局から、資料 4 に基づき、協議（案）について説明。
- ・ 原案を基本に、9 月議会に提案するための手続を進めていくことを決定。

### （議題 5）公立大学法人大阪に係る第 1 期中期目標（案）について

- ・ 原案を基本に、9 月議会に提案するための手続を進めていくことを決定。

### （会議全体を通じての意見）

#### ・ 副会長

「本日、新法人の中期目標（案）が固まった。議会に承認頂いた後、この中期目標に従い、2022 年度の大学統合を目指していくことになる。統合後の大学は、公立大学としては日本一の規模になると思うが、個性も重要になる。国立でも私立でもない、まさに公立として存在する意味として、『知の拠点』として大都市・大阪を支えていく。シンクタンク機能やインキュベーション機能を含めて、大都市・大阪、副首都・大阪を引っ張っていくような法人・大学をぜひ実現したいと思う。そのためにも、府、市、市大、府大の 4 者がはっきりと同じ方向性を持って着実に進めていきたいので、事務方のみならず、よろしくお願いしたい。」

#### ・ 会長

「今の大学は、国立、公立、私立も、学生を呼び込むための苛烈な大競争時代に入ってきている。そういう時代には、学生たちが自分たちのキャリアをいかにアップして職業に就いて自分たちの生活を豊かにするか、そのための根拠となる大学が選ばれていくと思う。日本の中でもトップクラスの大学、そして、将来の日本を牽引する大学として認知されなければならない。我々は、これまで新しい大学を作ることに関しては日本のトップランナーであり、トップランナーがつかずけば、後に続く人たちも躊躇することになると思う。だから、スピード感を持って必ず成功させる。2022 年度の大学統合に向けた準備を完璧に仕上げてもらいたい。」